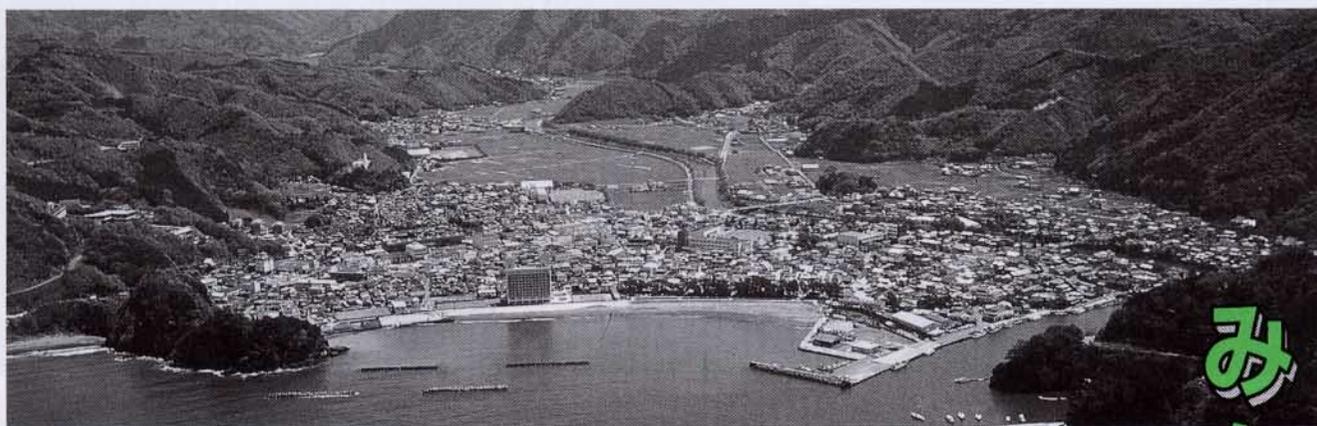




はたちの門出を祝う

1月13日、松崎町成人式には92人が出席。記念すべき人生の門出に決意を新たにしました。



みんなが進める郷土づくり

町議会第四回定例会 町長所信表明要旨



▲議場での町長

このたび、私は、皆様のご支持をいただき、町長に就任させて頂きましたことを心より感謝申し上げます。

厳しい選挙戦を通じて、多くの皆さんから力強いご支援をいただきましたが、反面数多くのご叱正も賜りました。

私は、これらの声を胆に銘じながら、大任を与えて下さった町民並びに議員各位の期待に応えるべく、炎のごとき情熱をもって、町政の遂行に全力を傾ける決意であります。

現下の経済情勢はバブル崩壊以来、長期にわたり低迷し、国の緊急経済対策にもかかわらず一段と悪化しており、雇用情勢も過去最悪の失業率を記録するなど、社会には閉塞感が充満しています。

このような状況の中で、私に課せられた最重要課題は、経済の活性化であると考えます。それには、まず基幹産業である観光産業の振興を図ることが一番の近道であると考えられるものです。

観光産業の振興

昭和五十三年より始まった「花とロマンのふる里づくり」そして、その一環としての「花いっぱい運動」は、町内外の人々に、広く認知されているところでありますが、私はこれを更に発展させ、『四季を彩る花の町』を演出することにより通年型観光の定着を目指してまいります。観光による

流動人口の増加は、必ずや他の産業にも波及し、活性化への可能性は広がるものと確信するものです。



▲四季を彩る花の町づくり

福祉の充実

少子高齢化が進むなか、当町の高齢化率は三〇割になるうとしており、更に若者の町外流出等に伴って、独り暮らしの高齢者や労人世帯が増加



▲聖和保育園運動会で



▲敬老の日を祝う（中小体育館）



▲那賀バイパス桜並木



▲第4回町議会定例会



▲建設が進む松崎十字の園

しています。平成十二年度にスタートした介護保険制度もその趣旨が徐々に浸透しつつありますが、高齢者の多くはできる限り、住み慣れた地域で暮らしていくことを望んでいます。高齢者介護の中核施設として、現在、江奈に建設中の特別擁護老人ホームは、本年四月にオープンする予定ですが、私はこの敷地を福祉ゾーンと位置づけ、老人や幼児のふれあいの場として活用していきたいと考えています。

町づくりは人づくりと言われますように、これからの町づくりは人材の育成が重要な課題になっていきます。生涯学習などにより、地域づくり・町づくりへの理解を深めるとともに各分野で活躍する人材の育成に努めます。また、学校教育は人づくりの要であり、学校週五日制への対応など、開かれた学校づくりの推進により、多様な社会とのふれあいを促し、あたたかい心、個性と自主性をはぐくむ教育を目指してまいります。なお、若者の減少や少子化により、

人材の育成



▲新世紀松崎三聖塾

児童数は年々減少しつつあることから小学校の適正規模の検討にも取り組んでいかなければならないと考えております。

防災対策

防災対策は、住民の生命財産を守る事が行政の役割であるとの基本理念のもと、できることから早急に取り組んでまいります。昨年来議論されております、津波浸水対策につきましては、今後、なるべく早い時期に、津波・洪水・環境対策を総合的に検討するための審議機関を立ち上げ、住民の皆様方の意見を集約してまいりたいと考えております。

楽しさと活気にあふれるまちづくり

以上、所信の一端を述べましたが、町政には松崎中学校、町営住宅の建て替え、広域で進めております衛生プラント、あるいは、つくし学園の改築の問題等々、多くの課題が山積しております。

今後「みんなで進める郷土づくり」をモットーに、町民の皆さんあるいは議会の皆さんのご意見に耳を傾けながら「小さくても、楽しさと活気にあふれるまちづくり」に努めてまいりますので、皆様方の絶大なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。所信表明といたします。



▲防災訓練で避難する住民

第54回 松崎町成人式



はたちの門出

108人が大人の仲間入り

一月十三日、環境改善センターで成人式が開催されました。

今年新たに大人の仲間入りをした松崎町の新成人は百八人（男五十七人、女五十一人）。

式は式典と「はたち祭」の二部構成で行われ町議会、区長会など関係者に見守られながら社会人としての第一歩を踏み出しました。

式典で深澤町長は「現代の社会情勢の中、確かな足取り

で力強く新世紀をつくっていかれることを期待しています」と激励しました。

また、新成人を代表して斉藤寿さん（岩地）と鈴切亜子さん（江奈三）が「いかなる時でも自分を見失うことのないよう、一歩一歩着実に歩んで行きます」と宣誓しました。

二部のはたち祭では、ふるさとにちなんだクイズやドンツク太鼓の演奏、記念撮影などが行われました。



斉藤あかりさん(南区)
大学生
東京在住

- ◆はたちになっての感想は？
自分の道を模索する大事な時期が来たと自覚しています。
- ◆今一番やりたいことは？
アメリカに長期間滞在してみたい。
- ◆親に一言
少しずつ成長していく私を温かく見守って。
- ◆松崎ってどんなところ？
人が温かく、一番癒される所。
- ◆十年後のあなたは？
田舎の小さな病院でおじいちゃん、おばあちゃんに薬の説明をしている。



森 昌彦さん(南区)
大学生
横浜市在住

- ◆はたちになっての感想は？
二十年、生きられたことの喜びでいっぱいです。
- ◆今一番やりたいことは？
自分の店を持ちたい。
- ◆親に一言
今までありがとう。体に気をつけて。
- ◆松崎ってどんなところ？
若者には住みやすいとは言えない、でもそこがウリ。
- ◆十年後のあなたは？
社長かルンペン。



土屋麻実さん(大沢)
専門学校生
東京在住

- ◆はたちになっての感想は？
思ったより子どもと言うか、幼い感じがする。
- ◆今一番やりたいことは？
お金持ちと結婚したい！
- ◆親に一言
ここまで育ててくれてありがとう。親孝行するからね。
- ◆松崎ってどんなところ？
田舎だし、若者も少ないけど大好き。
- ◆十年後のあなたは？
一人前の美容師になっていると思います。幸せになっているといいな。



▲宣誓する新成人代表



▲ふるさとクイズに挑戦



▲久しぶりの再会



▲会場前で記念撮影



▲ドンツク太鼓でお祝い

恩師からのメッセージ

— 何事にも明るく前向きに —



元松崎中学校
3年1組担任
小長谷 基樹先生
(現：下田中)

現在の日本は、長期不況など経済の問題だけでなく、凶悪犯罪の増加とその低年齢化など心の病も大きな問題となっています。けれど、君たちのような明るく前向きで心優しい大人が増えていけば状況は変わって行くでしょう。強く期待しています。

— 社会の歯車となり活躍を —



元松崎中学校
3年2組担任
山本 憶久先生
(現：南伊豆中)

それぞれが自分の役割を果たし、社会の一つの歯車となり、それがうまく噛み合っただけで社会という大きな時計が動いています。若さあふれる皆さんです。夢を大きく持ち、自分らしさを生かした立派な歯車を作り上げ、磨き上げてください。

— ツキを呼び込む魔法で幸せを —



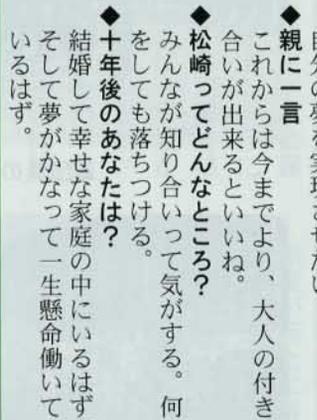
元松崎中学校
3年3組担任
三 矢 康 仁先生
(現：駿東郡清水中)

人生にツキを呼び込む魔法が二つあるそうです。どんな些細なことでも嫌なことがあったら「ありがとう」、良いことがあったら「感謝します」を何度も繰り返すと言っていると運が向いて来るそうです。皆さんが幸せな生活を築かれることを願っています。



山本裕之さん(明伏)
大学生
富士市在住

◆はたちになっての感想は？
これからは、自分の行動に責任をもたなければならぬと思う。
◆今一番やりたいことは？
体と心を共に鍛えたい。
◆親に一言
今までありがとう。そしてこれからもよろしく。
◆松崎ってどんなところ？
心ふるさと。
◆十年後のあなたは？
自然を愛する警察官。



斉藤美貴さん(松尾)
大学生
横浜市在住

◆はたちになっての感想は？
親から独立したんだなと思います。
◆今一番やりたいことは？
自分の夢を実現させたい。
◆親に一言
これからは今までより、大人の付き合いが出来るといいね。
◆松崎ってどんなところ？
みんなが知り合いつて気がする。何をしても落ちつける。
◆十年後のあなたは？
結婚して幸せな家庭の中にいるはず。そして夢がかなって一生懸命働いてるはず。



松江 亨さん(道部)
大学生
静岡市在住

◆はたちになっての感想は？
はたちという責任はしっかり持って生活しなければと感じている。
◆今一番やりたいことは？
今まで自分が関わったことのないような事にチャレンジしたい。
◆親に一言
お世話かけます。
◆松崎ってどんなところ？
花とロマンの里
◆十年後のあなたは？
結婚して松崎に戻って親孝行できたらいいですね。



消防団出初式

無事故・無火災を誓う

新春恒例の松崎町消防団出初式が一月四日、松崎小学校グラウンドで開催され、団員二百八十八人が新年の防災を誓いました。式典に続き団員と二十台の消防車両による町内パレードや一斉放水が披露され、防火・防災への誓いを新たにしました。

式典のなかで馬場団長は、昨年は火災の多い年でしたが今年は無火災の年となるよう全団員が一致団結して予防に努めると共に東海地震対策も怠りなくと呼びかけました。続いて、優良消防団員として六十九人が表彰を受けるとともに、昨年二月に山口地区で発生した住宅火災で初期消火活動に協力をした山口地区の小・中学生四人と長年消防活動に貢献し退団された元幹部消防団員へ町長から感謝状が贈られました。

服装・機械器具点検に続き昨年五月の賀茂支部査閲大会に出場し、入賞した二分団一小隊によるポンプ車操法、五分団による小型ポンプ操法が披露されました。

式典終了後の町内パレードでは、ラッパ隊が演奏する行

表彰

(一部抜粋・敬称略)

【特別功労章・20年勤続功労章】

- 2-2 団員 高木和彦
- 2-2 団員 山田 亘
- 5-4 部長 佐藤洋一

【町長感謝状】

- 平川 稜太 (岩科小4年)
- 高木 揚矢 (岩科小4年)
- 高木 佑規 (岩科小6年)
- 稲葉 勝太 (松崎中1年)
- 山崎 義男 (前副団長)
- 土屋 義信 (前3分団長)
- 斉藤 陽太郎 (前5分団長)
- 斉藤 文彦 (前6分団長)



▲団員の服装点検

進曲に合わせ、団旗を先頭に全団員が堂々と行進。新浜コミュニティ通りには、来賓の皆さんも駆けつけ、整然と行進する団員に拍手を送りました。



▲那賀川での一斉放水



▲チビッコたちも見学



▲ポンプ操法の披露(2・5分団)

平成十四年四月から

国民年金制度が変わります

- 保険料の納付先が、社会保険事務所になります
- 第三号被保険者の届出先が変わります
- 保険料の半額免除制度ができます



「国民年金法」の改正と「地方分権一括法」の施行により、平成十四年四月から国民年金の制度と事務の一部が変更されます。主な変更点は次のとおりです。

事務手続きの変更

● 保険料の納付書の発行元が変わります

これまでは、その年度の納付書を町が発行していましたが、平成十四年四月以降は、社会保険事務所が発行した納付書により納めていただくこととなります。これにより、町の指定金融機関だけでなく全国の金融機関（銀行・信用金庫・郵便局・農協・漁協など）で納められるようになります。

納付書の再発行も町では行

えませんので、納め忘れのない口座振替をお勧めします。

口座振替の手続きは、三月までは、役場または金融機関、四月以降は、社会保険事務所または金融機関で行なうて下さい。

ただし、現在口座振替により、既に保険料を納めている方は、いままでと同じ口座から振替えることができますので、改めて口座振替の手続きをする必要はありません。

● 第三号被保険者の届出

これまで第三号被保険者（厚生年金・共済年金の加入者に扶養されている配偶者）に該当したときは、本人が市町村に届出をする必要がありました。

しかし、平成十四年四月以降は、健康保険などの被扶養

届と一緒に配偶者の事業主に提出し、事業主が社会保険事務所に届出をするようになります。第三号被保険者該当の届出については、用紙が「健康保険被扶養者（異動）届」と一体化されるため、健康保険の扶養の手続きと同時に行うことができます。

● 老齢基礎年金の裁定請求

これまでは、第一号被保険者期間と第三号被保険者期間のみの方の老齢基礎年金の裁定請求は、町で受け付けていました。しかし、平成十四年四月以降、町での受け付けは第一号被保険者期間のみの方だけになります。従って、第三号被保険者期間のある方は、社会保険事務所または年金相談で裁定請求の手続きをしていただくこととなります。

保険料の免除

● 保険料の半額免除制度

国民年金制度では、所得が少なく、国民年金保険料を納めるのが困難な人については、申請をして承認されれば、保険料の免除を受けられる制度が設けられています。

平成十四年四月からは、全額免除制度に加え、半額免除制度が新たに導入されます。この半額免除制度は、前年の年間収入により左の表のように別れます。

免除された期間の年金額は、全額納めた場合に比べ、全額

申請免除基準額

金額は収入ベース

モデル世帯	全額免除	半額免除
標準4人世帯 (夫婦・子2人、子の1人は16歳以上20歳未満)	253万円程度	430万円程度
2人世帯 (夫婦のみ)	154万円程度	279万円程度
単身世帯	100万円程度	150万円程度

免除の場合は三分の一として計算されます。また、半額免除の場合、残りの半額を納めた場合は三分の二として計算されます。未納となった場合は、年金額の計算には算入されません。

● 学生納付特例制度

今まで対象の範囲から除かれていた夜間部・定時制課程及び通信制課程の学生の皆さんも、前年の所得が六十八万円以下（扶養親族等の有無及び数に応じて加算されます）の場合、平成十四年四月からは学生納付特例制度の対象になります。

【問合せ】役場町民課

☎ 四二―三九六七



二十一世紀松崎町三つの実践運動始まる

教育委員会や区長会等が本年度より取り組んでいる「二十一世紀松崎町三つの実践運動」の啓発看板九十枚が完成し、町内各地に設置されました。この運動は、新世紀を迎え、家庭や地域のしつけを町全体で改めて取り組もうと提案されたものです。

①あいさつ②返事③後しまつの三運動を子どもに限らず全町で推進し、町づくりを進

めていきましよう。

町内児童・生徒から募集した標語の優秀作品が決定しました。

〈あいさつ〉に関する標語

あいさつは にっこり笑顔で
気持ち良く

中川小二年 鈴木 啓介

松崎は 明るい挨拶 響く町

松崎中三年 中西 健太

〈返事〉に関する標語

よい返事 そこから生まれる
責任感

松崎小四年 石塚 真央

大きな声 みんなに届く よ
い返事

松崎中二年 杉浦 智子

〈後しまつ〉に関する標語

後しまつ 一人一人の 心が
け

松崎小二年 森 裕太

後しまつ できた喜び 明日
の美化

松崎中三年 菊池 常仁

所得税の確定申告書は 自分で書いてお早めに

所得税の確定申告が二月十六日(土)から始まります。

申告・納付の期限は三月十五日(金)ですが、期限間近になると申告会場は大変混雑し、提出まで長時間お待ちいただく場合もあります。申告書はできるだけ自分で書いて、お早めにご提出下さい。また、申告書は郵送でも提出できます。

▽正しく申告・納税を△

所得税は、自分の所得の状況を最もよく知っている納税者が、自ら税法に従って所得と税額を正しく計算して申告・納税するという「申告納税制度」を採用しています。

確定申告をしなければならぬのに期限までにしなかつたり、誤った申告をしたりすると、後で不足分の税金を納めるのももちろん、不足税額の一五%または一〇%(不正があった場合は四〇%または三五%)の割合の加算税が課され、さらに延滞税も納めなければならなくなります。

下田税務署 ☎二二一〇一八五

どんどん焼き雑感

一月初旬、岩科川をさかのぼると川原・土手・田んぼにサイノカミなどと言い、正月飾りを焼く行事の準備をしている風景が目につきます。町内各地で若干の違いこそあれ、正月行事として行われます。松崎の海浜近くのどんどん焼きを紹介してみたいと思います。

一月四日に正月飾りを外し、ゴザに包んで十四日まで保管しておく。十四日には、それらとともにお供餅、金ざる、柳の小枝を持って、父子でどんどん焼きに出かける。砂浜にしめ飾りを山積にして焼く。焼いた後の灰は金ざるに採り海水に浸して熱をさまし、焼いたお供餅と柳の小枝も海水で清めて終わりである。

子どもたちは、書き初めをどんどん焼きに燃やして、燃えた紙が高く上がると習字が上手になると言われた風習があった。

上手にはならなかったが、懸命になって高く上がれ、高く上がれとやったものがある。

家に戻ると金ざるに採った焼灰を家の回りに三十センチ間隔位に魔除けとしてまく。焼いたお供餅は「ゴフウ」として疫病除けということであろうと思うが、それを小分けにして家族で食べるのである。柳の小枝には、上新粉で赤・黄・青色に染めた団子を吊るし、家のオダツ柱にくくり付けて飾る。神棚にも併せて飾る。

こんな正月の風習が無くなつては寂しい。正月イベントとして、ふくらませたいと思うがどうであらうか。

松崎町長 深澤 進



▲岩科で

町長室からこんにちは ②

【2月の救急当番医 西伊豆地区】

■ は日曜・祝祭日 *時間等は当番医で確認して下さい。

月日	外科系	内科系	月日	外科系	内科系	月日	外科系	内科系
2. 2	池田医院	安良里診療所		西伊豆病院	中江医院	. 23	—	菊池医院
. 3	☎55-0010	☎56-0016	. 11	☎52-2366	☎42-0025	. 24	—	☎42-2811
. 9	西伊豆病院	安良里診療所	. 16	—	田子診療所			
. 10	☎52-2366	☎56-0016	. 17	—	☎53-1555			

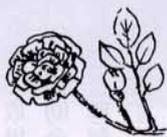
国民年金

国民年金などの公的年金は、働ける若い世代の支払う保険料によって年金世代の生活を支え、それを継続していく「相互扶助」の仕組みになっています。

年金を受給するのは、老後だけとは限りません。いつ起こるかかわからない万一の時のためにも、年金制度を理解し、保険料をしっかりと納めましょう。

4月30日は平成13年度国民年金保険料の納付期限です。加入者の皆さん、保険料の納め忘れはありませんか？今一度、お確かめ下さい。

【問合せ】町民課保険年金係 ☎42-3967



国民年金保険料の
納め忘れはありませんか

保健婦だより

《1月の3歳児健診》

今回の健診でムシ歯のなかったお子さんです。



山本奈央ちゃん
(道部)



関 太智くん
(江奈1)



森岡玲帆ちゃん
(金沢)



鈴木留佳くん
(池代)



石田 楓ちゃん
(伏倉)



山本和美ちゃん
(指川)



佐藤星来ちゃん
(指川)

ぼくたち
わたしたち
ムシ歯はないよ!

各小学校にパソコン導入

従来の学校のコンピューターでは、インターネット等最新の情報技術に対応できませんでした。今回は、コンピューター室以外にも各教室へ1台設置し、校内ネットワークを構築しました。これから各教科での学習や総合的な学習の時間で、インターネットを使った情報の収集や学校内外の活動をデジタルカメラで取材整理するなど幅広い活用が期待されています。



▲松崎小コンピュータ室で

松崎文芸

— 短歌 —

起き出でて蛇口廻せば温かき水を出さなり井戸のポンプは

佐藤 丈夫

遠縁の入江長八の家に下宿して祖父は医の道を勉強したりき

坂倉 のぶ

白く輝くは穂高岳 槍ヶ岳この悠久な景に去り難くみつ

船津 きく

幼きより福耳といはれこしが米寿すぎまで生きることかも

笹本 藤子

伸びてゆく飛行機雲に迷ひるし心のくもりふっきてある

藤井 せい

音もなく忍者のやうに入りこしは掌ほどの大き蜘蛛なり

中村 宣子

月の出のますます遅くなるゆゑに寝て待ち月といふを見てある

山本 しづ子

毛越寺義経最後の地とするや無念の叫びが聞こえてくるやう

高橋 浪子

みちのくの遙かにかすむ山脈にこころ豊かなひととき過ごす

平馬 文枝

ご意見をお寄せ下さい

町長公室 広報防災係 ☎42-3962

町民の広場

ご質問・ご提案に

お答えします・



▲生ゴミ処理機の活用を

生ゴミ処理機の

補助制度見直しは

一般家庭用の生ゴミ処理機を購入する場合、町の補助制度がありますが、処理機の購入は、町内の取扱店に限るという条件が付いています。生ゴミ処理機を広げようとするのであればその条件を外し、町外で購入しても補助対象となるように改善していただけないか。

(答) 生ゴミ処理機の補助制度は昨年度から松崎町環境衛生自治推進協会(環自協)が窓口となり、町より補助金を受け実施しています。増大するゴミの減量化対策の一つとして、生ゴミ処理機購入の補助を行っています。内容は、購入額の二分の一、

限度額二万円で町内の取扱店に限る条件が付いています。

それは、町内業者の活性化と補助金交付の事務手続きが複雑化する等の理由により限らせていただいています。

これからも町内の取扱店に限るという条件で補助金の交付を行いますのでご理解のほど、お願いいたします。(生活環境課)

学校週五日制への取り組みは

平成十四年度から学校週五日制が始まると聞きます。実施に伴い学校の授業時間などはどのように割り振りがされますか。また実施に向け、どのような取り組みがされていますか。

(答) 完全学校週五日制は、子どもたちが、土・日を利用して、家庭や地域社会の中で

生活体験や自然体験、社会体験、文化・スポーツ活動などさまざまな活動や経験を行うことにより、望ましい人間形成を図るためのものです。

新しい学習指導要領では、学校で共通に学ぶ量は従来に比べて減りますが、子ども自

身が選択して学習できる幅が拡大されており、子どもの特性などに応じた学習が活発に行われるようになります。

子どもが自ら課題を見つけ、自ら学び、考える体験的な学習、問題解決的な学習の展開に向け、さまざまな試みが各学校で計画されていますので、趣旨をご理解いただき、家庭や地域の皆様のご協力をお願いいたします。(教育委員会)



▲卒業写真の撮影(岩小で)

情報公開制度の状況は

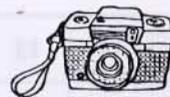
昨年十月から情報公開制度が始まったと聞きます。制度の利用状況はいかがでしょう。また制度の活用について今後どのようなことが計画されていますか。

(答) 町民の皆様知る権利を尊重し、町が保有する情報を広く公開することにより、町政への理解と信頼を深めることを目的に、昨年十月一日から情報公開制度がスタートしました。

制度が始まり四カ月が経過しますが、この間の公開請求はありませんでした。町としては、開示請求があった場合には、開示・非開示・一部公開などの判断を行い対応することになります。これらの実施状況について年一回公表することになっておりますので、今後広報紙等を通じて公表させていただきます。

なお、情報公開制度の内容につきましては、広報まつざき(平成十三年八月号)をご覧ください。(総務課)





町のできごと



1/7 月

**携帯電話で通報体験！
一一〇番の理解を深める**

岩科小学校で松崎警察署による一一〇番教室が開かれました。この教室は一月十日の「一一〇番の日」にちなんで行われたもので三・四年生の児童十八人が参加し、実際に通報を体験するなどして一一〇番の仕組みを学びました。

子どもたちは、ひき逃げ事件や不審者が現われたことを想定して携帯電話で通報し、警察官が現場に駆けつけるまでの手順などを確認しました。



▲吉田で

1/13 日

**どんどん焼きで
一年の無病息災祈る**

新春の行事として古くから受け継がれている「どんどん焼き」が町内各所で行われました。

各家庭から持ち寄られた門松や正月飾りを円すい状に組み上げた「サイノカミ」に火を付けると、火の粉をあげながら勢いよく燃え上がりました。

子どもたちは、火の勢いが収まった後、病気になるないようにと柳の枝などに刺した色とりどりの団子を焼いて食べ、一年間の無事を祈りました。



1/15 火

**ポンカンを町の特産品に
第十三回ポンカン品評会**

松崎町農業振興会主催による第十三回ポンカン品評会が一月十五・十六の両日、環境センターで開かれました。

品評会には、町内の生産農家から三十七点のポンカンが出品され、形、光沢などの外観や糖度などを審査しました。審査結果は次のとおりです。

金賞 平野誠一(桜田)
銀賞 清水静子(桜田) 佐藤善哉(八木山)
銅賞 船津 明(船田) 加賀衛(八木山) 鈴切勇(平野) 平野高近(桜田) 山田延雄(桜田)



1/26 土

**河口で冬の風物詩
「川のり採り」始まる**

那賀川・岩科川河口で冬の風物詩「川のり採り」が始まりました。

寒さが厳しく、西風の吹く年はのりの付きが良いと言われますが、今年のできは、まずまずのようです。

付近の皆さんたちは、干潮時をまちかねていたかのように川に入り、冷たい水の中で作業に精を出しています。

風味満点の味は「冬の味覚」として好評を博しています。

2月 暮らしのカレンダー

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金
2歳児歯科相談(環) 九三〇〇 特設人権・行政相談(生) 一〇〇〇〇〇		西伊豆消防団連合会地震対策研修会 (環) 一九三三〇	三種混合予防接種(生) 一三三三〇	建国記念の日				リハビリ教室(福) 一三三三〇	お誕生相談(福) 九三三〇	健康相談(福) 九三三〇 三種混合予防接種(生) 一三三〇〇	健康相談(小杉原・八木山) 九三三〇 健康相談(門野・池代) 一三三三〇			育児グループ(児) 一〇〇〇〇 乳・子宮がん検診(集団検診)(石田医院) 一三三三〇

花の三聖苑ガーデニングフェア 2002 spring(春)

【日時】 3月1日(金)～3日(日)
午前10時～午後4時

【場所】 花の三聖苑

【内容】 ハンギングマスターの資格を持った講師によるハンギングバスケット(壁掛け鉢などに草花を植栽する)教室や寄せ植えなどの講習会が行われます。

また、ハンギングバスケットコンテストの作品や仮設のフラワーディスプレイ(花の装飾)で苑内が飾られますのでぜひお越し下さい。

【問合せ】 商工観光課 ☎42-3964

平成14年度経審及び15・16年度静岡県建設工事入札参加者資格審査説明会

経営事項審査申請及び平成15・16年度建設工事入札参加資格審査の説明会が行われます。

【日時】 3月8日(金)13:30～

【場所】 下田総合庁舎 3階第3会議室
◇平成13年3月版経営事項審査申請要領を必ず持参下さい。

◇公共機関が発注する工事を請け負う希望がない方は、受審する必要はありません。

【問合せ】 静岡県土木部建設業室
☎054(221)3058

県立下田南高等学校 定時制生徒募集

・成人の方も大歓迎。下田南高校で勉強をしてみませんか。

・少人数で楽しく学校生活をしています。三年で卒業できる制度もあります。

【願書受付】 平成14年2月20日(休)～
2月22日(金)正午まで

【学力検査】 平成14年3月6日(休)

【試験内容】 作文と面接

【応募資格】 高校未卒業者

【問合せ】 下田南高等学校
☎(22)9499

静岡県の最低賃金

最低賃金額 日額 5,365円
時間額 671円

・最低賃金は、パートタイマーやアルバイト等を含むすべての労働者に適用されます。

・使用者は、雇用する労働者に対して最低賃金以上の賃金を支払わなければなりません。

・最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当及び家族手当は算入されません。

【問合せ】 静岡県労働局労働基準部
☎054(254)6315

株松菱の商品券をお持ちの方へ

株松菱発行の商品券につきまして、下記のとおり発行保証金の還付申出の受付を行います。

【受付期間】 平成14年1月31日(休)～
平成14年4月30日(火)

【受付場所】 東海財務局及び静岡財務事務所
土日、祝日を除く 9:00～17:00

【持参するもの】 株松菱の商品券・印鑑
◇郵送による受付も行っています。郵送の場合の申出書用紙は役場商工観光課にご用意してあります。

【問合せ】 東海財務局 理財部
☎052(951)2995

2月は政府の呼びかけによる

省エネルギー月間です

安全エネちゃんからの省エネアドバイス



関東電気保安協会
http://www.kdh.or.jp

	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16
	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土
		乳児健診(福) 一三:〇〇〇	三種混合予防接種(生) 一三:三〇〇					区長会(環) 一三:三〇〇 リハビリ教室(福) 一三:三〇〇	農業委員会(環) 九:〇〇〇 痴呆老人家族のつどい(生) 一三:三〇〇	健康相談(福) 九:三〇〇 三種混合予防接種(生) 一三:〇〇〇	パパ・ママセミナー (西伊豆町保健センター) 九:二五〇		
凡 例	(環) …… 環境センター (生) …… 生涯学習センター (福) …… 福祉センター												

入湯税申告納付

入湯税の申告・納付は、徴収した月分を翌日の15日までをお願いします。

2月の出張徴収は、住民税申告受付のため行いませんのでご承知下さい。

今月の納税 固定資産税4期

税一口メモ

税務署では、児童や社会人まで幅広い層を対象に「租税教室」を開催しています。

「租税教室」では、税の意義や役割を正しく理解していただけるよう、「税のしくみ」「税の使われ方」等についてビデオや身近な例を挙げたりしてわかりやすく説明します。

学校、職場、グループ等での「租税教室」の開催についてのお申し込み、ご質問等は下田税務署(☎22-0185)までお問い合わせ下さい。

特設人権・行政相談

【日 時】2月15日(金) 10:00~15:00

【場 所】生涯学習センター
ふれあいホール

犬・猫ひきとり

【日 時】2月13日(水) 11:45~12:00

【場 所】松崎町役場

図書館だより

図書館お話し会のお知らせ

【日 時】2月2日(土)・9日(土)・16日(土)・23日(土)
いずれも午後からです。

【場 所】町立図書館
楽しいお話しがいっぱいです。
遊びに来て下さい。

【問合せ】町立図書館
☎(42) 3972

町の交通事故

平成13年1月~12月の1年間

() は前年対比

人身事故 47件 (△ 1)
物損事故 107件 (△ 24)
死 者 0人 (± 0)
傷 者 59人 (△ 6)

申告相談会場の変更

2月1日(金)から3月15日(金)の間(土・日曜日および祭日を除きます)、下田税務署の申告相談会場を『ベイ・ステージ下田(展望フロアー)』(下田市外ヶ岡1-1)に変更します。

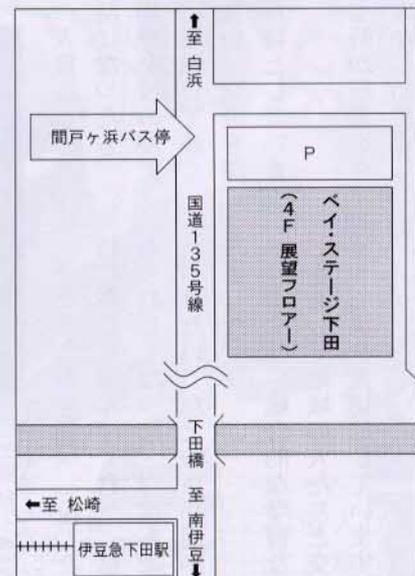
この期間、下田税務署では申告相談は行っておりませんのでご注意ください。

開催時間は次のとおりです。

9:00~12:00

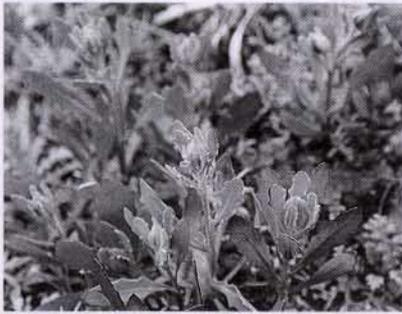
13:00~16:00

【問合せ】下田税務署 ☎(22) 0185



《中耕地 花畑日記》

昨年に比べると生育に遅れが出ていますが、品種によっては、ツボミが見られます。



(1月18日撮影)

広報あれこれ

1月のある日のこと町長宛に一通のハガキが届きました。

岩科の自動車学校近くの土手で工事が行われていますが、その周辺ではヒガンバナがたくさん咲きます。他の所へ植え替えて下さい。埋めないで下さい……。

こんな内容でした。調査した結果、町の農道工事と判明。直ちにヒガンバナは周辺に移植されることに。

一通のハガキが行政を動かした一幕でした。(馬)

おめでとう金婚式 No.56

50年目の ツーショット

船津 勝善さん(78歳)
 文 字さん(73歳)

—船田—

昭和27年2月29日婚姻届出



町の人口と世帯

(平成14年1月1日現在)

総人口	8,934人(+14)
男	4,242人(+4)
女	4,692人(+10)
世帯数	3,087戸(+4)
転入	22人
転出	13人
出生	7人
死亡	2人

()内は前月比

(12月分) 戸籍だより

おめでとうございます(出生)

地区	氏名	性別	保護者
西区	和 胡	女	端山 晋一
道部	美妃子	女	稲葉 洋
江奈2	駿太郎	男	森 哲也
伏倉	歩 夢	男	金刺 功二
南区	諒	男	杉浦 裕文
道部	美 里	女	稲葉 誠



おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
宮内	菅井利雄	92	信 雄
那賀	鈴木たに	89	昇

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

学校ひろば

(9)

中川小学校
 電話三〇〇〇三

十二月十五日、五年生が自分たちで育てたもち米を使って「もちつき」をしました。九十六・四⁺のもち米を育ててくれた田んぼへのお礼の気持ちや田植え、稲刈り等収穫までの指導をして下さった方々へのお礼の気持ち。これまでの活動の達成感。このもちつきには、子どもたちのいろいろな思いが込められています。また、ついたおもちを一人暮らしのお年寄りやお世話になった方、先生方、幼稚園や全校の友だちに届けることを通して多くの人々と触れ合い、交流を深めることもねらいとしています。



た。お母さんやおばあさんたちも、手伝いに来て下さり、賑やかに「もちつき」が始まりました。子どもたちの仕事は、主に十四⁺のあんちぢりされたおもちを丸める作業です。大小いろいろな大きさ、それぞれの思いの形で、あんちぢりやおもちが出来上がりました。完成したおもちも、さっそく各地区に配達されました。

当日は、朝七時から米をざるにあげて、ふかし始めました。

子どもたちからは、「配った時にすごく喜んでくれた。私もうれしくなった。今度もまたやりたい」などの声聞かれました。中小では、総合的な学習などを通して地域の人たちと交流する場を大切にしています。